

のしろ市議会だより

わたし まち

2022年(令和4年) 1月25日 第63号



能代科学技術高校の校訓を背に
(右から荒川校長、生徒会長 相沢元気さん、野呂田教頭)

◆ 特集 ◆

共にし進む

能代科学技術高校

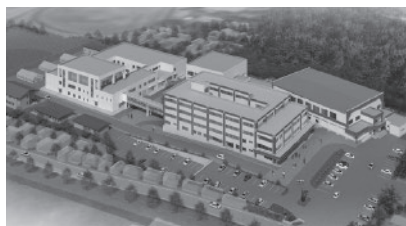


令和3年12月定例会
録画中継へ

特集	P2
議会報告会を開催しました	P3
12月定例会の概要	P4
審議結果一覧	P5
一般質問	P6～P8
各委員会での主な審査概要 ほか	P9～P11
議場を見学してみませんか ほか	P12

◆特集◆ 共にし進む

能代科学技術高校



能代科学技術高校全体イメージ図
(同校より提供)

校長 校歌や校名、校章については、生徒と保護者にアンケートを行って、候補を絞っていき、それぞれ一番人気のものに決まりました。校歌については、「共にし」という歌詞が登場します。そこがポイントだと思っていて、工業と農業の融合を意味している言葉であり、校訓の

問 開校して感じることや統合後の様子はどうですか。

校長 統合するまでに苦労したことはありませんか。
校長 両校舎の距離が離れていること、また工業高校と農業高校の統合ということで最初は進めていいのか手探り状態でした。ただ、統合後についての打合せを月1回重ねてきたので、スムーズとまではいかないまでも、いいスタートが切れたと思います。

能代工業高校と能代西高校が統合し、令和3年度に新たなスタートを切った秋田県立能代科学技術高等学校へ取材に行ってきました。
今回は、校長の荒川正明先生と教頭の野呂田義彦先生、生徒会長の相沢元氣さんにお話を伺いました。

「和・勤・誠」にも校歌がマッチしてきます。硬式野球部やブラスバンド部などは昨年からの合同練習を行ってきたこともあり、生徒たちは4月から仲良く明るく、いい雰囲気です。チームづくりができていくように感じます。

問 今後の抱負を教えてください。

校長 工業と農業の融合というのは、本校の使命だと思っています。校訓は、能代工業高校の「和衷勤労」と能代西高校の「勤労至誠」という両校の校是を受け継いでおり、生徒には地元貢献をしていく担い手となってもらいたいです。また、能代市や山本地域振興局からエネルギー関連の講話、地元企業を招いての説明会などいろいろな事業を実施していただいております。能代、秋田を支えていく気概も持つてほしいです。

問 生徒会長の思いを教えてください。

生徒会長 県内初の工業と農業の連携校で、普段各学科では授業や体験活動、実習を通して、ものづくりに励んでいます。3年生は課題研究に取り組んでいて、地域貢献に携われることは幸せです。

問 新しい学校になったの生徒会での取組、実感はありますか。

生徒会長 コロナ禍で中止にはなりましたが、天空の不夜城では淳城西小、能代一中と連携して取り組むことにしていました。西小の田楽のLED化や、稲刈り後のわら



インタビューの様子
(右から校長、生徒会長、教頭)

で、さんだらぼつちを作ろうと生徒会が企画し、電気科、農業科で製作しました。
工業と農業の融合はうまくいっていると思います。学校行事では運動会だと工業科は男子が多く、農業科は女子が多かったりと、全てが統合前と同じようにはいかないので、企画はかなり工夫しています。

問 学校として今後取り組んでいきたいことはありますか。

教頭 課題研究を通して、例えば電動車椅子にセンサーを取り付けたり、介護ベットの作るなど、電気科、機械科、生活福祉科が融合した形で、今後、地域貢献に取り組んでいきたいです。

問 最後に、PRしたいことはありますか。

生徒会長 本校は、専門的な技術や技能を習得し、検定、資格を身につけることができるのが魅力です。

取材に御協力いただき、ありがとうございました。

取材…小林秀彦 落合康友 安岡明雄

議会報告会を開催しました

能代市議会では、市民の皆様に対して市政に関する情報を積極的に提供し、説明責任を果たすと同時に、皆様の意見を把握し、議会活動に反映させることを目的として、能代市議会報告会を1年に1回市内3会場で開催することとしております。

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としましたが、今年は感染対策を実施した上で、11月26日に2年ぶりに開催しました。

令和2年度の議会の活動状況、予算、決算等の審議概要及び能代市議会基本条例案について報告したほか、参加いただいた皆様から御意見等を伺いました。

班ごとの報告書等、詳細は市ホームページを御覧ください。



中央公民館会場の様子

当日いただいた御質問等と、議員からの回答

質問 子供への支援は、給食費の無償化など継続的な支援が必要ではないか。能代市でも給食費を払えない家庭もあると聞くがどのように考えているか。

答 給食費については一般質問などで無償化について取り上げている議員もいる。今後子供たちにはいろいろな形で支援を進めていかなければいけないと考えている。

質問 団塊の世代の高齢者が全国で3500万人と見込まれている。ピーク後に、介護の離職者の増加や施設の倒産が予想される。先手先手で対応していかなければならないと考えるがどのように考えるか。

答 今後、文教民生委員会でもこのことについて議論を深めていきたいと考えている。

質問 能代工業業団地の土地を中国木材株式会社取得すると、これ以上工業団地を広げられないと思うが、今後も企業誘致をする考えなのか。

答 能代工業団地については、残っていた土地を中国木材株式会社がほぼ使用することになっており、市では新たな工業団地の候補地を探している状況である。

質問 議案や予算に対する賛否など各議員の判断している意見や理由の

詳細について知る方法はあるか。

答 各委員会や分科会で質疑された内容は、本会議で各委員長から報告され、議事録に記録される。

質問 一般質問に対する市の回答について検証しているか。また、検証結果を市民に公表しているか。

答 検証している議員もいる。結果の公表については一般質問の検証なので、議会だより等には掲載していない。

意見 他市町では移動投票所があるが、当市でもできないか。

答 市では投票所の再編を行っている。移動投票所の御意見については、

会場、参加者数及び出席議員

議長を除く議員で、3つの班を編成しました。会場ごとの参加者数及び出席議員は次のとおりです。

○東部公民館 (参加者9名)

出席議員／畠貞一郎(班長)、安井英章、小林秀彦、庄司紘八、佐藤智一、落合範良

○二ツ井地域局 (参加者3名)

出席議員／藤田克美(班長)、落合康友、渡邊正人、安岡明雄、安井和則、渡辺優子

○中央公民館 (参加者6名)

出席議員／武田正廣(班長)、菊地時子、大高翔、原田悦子、伊藤洋文、針金勝彦

当局へ報告する。

質問 ハザードマップ上の浸水区域に高齢者福祉施設が立地しているが、いかがなものか。また避難計画を作成していない施設もあるが、どのように考えるか。

答 立地については施設の判断になる。避難計画については作成が義務になっているので、作成しているはずだが、市の担当へも報告する。

このほかにも北高跡地の利活用、若者の遊び場の必要性、能代市の令和2年度一般会計決算、市職員の適正化等参加者から多数の御意見や御要望がありました。

参加者アンケートより

問 議会報告会に参加していかがでしたか。(1つ選択)

・よかった……………8名
・どちらかといえばよかった……………5名
・ふつう……………1名
・どちらかといえばよくなかった……………0名
・よくなかった……………0名
・わからない……………0名
・無回答……………2名

市議会や議会報告会に対する意見

・議員定数が削減とならないように配慮願いたい。報酬の問題であれば、総額を変えないで済むように努力してほしい。
・市民の要望はたくさんあるが、質問事項が限定されているので広く意見を求めているのではないのか。

12月定例会の概要

令和3年度一般会計補正予算は

全会一致で可決

12月定例会は、11月30日から12月22日まで23日間の会期で行われました。

提出された議案は、令和3年度一般会計補正予算など全21件と、議員発議の意見書案2件で、審議の結果、全ての議案を可決しました。陳情は3件を採択、4件を不採択とし、1件を継続審査としました。

主な単行議案

◆能代市職員の給与に関する条例及び能代市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正しました

◆能代市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正しました

◆議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正しました

◆能代市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正しました

職員、特別職の職員、議会の議員及び教育長それぞれの期末手当の支給割合を0・10月分、再任用職員を0・05月分引き下げました。

◆建物等を無償譲渡します

旧子育て支援センター（旧さんぽえむ）の建物等を梅内聚楽に無償譲渡します。

◆指定管理者を指定します

能代市老人憩の家（白濤亭）、能代市中央公

民館、能代市文化会館、能代市勤労青少年ホーム、能代市働く婦人の家、能代市二ツ井公民館、能代市二ツ井公民館二ツ井分館及び能代市観光交流施設旧料亭金勇の指定管理者を指定します。

令和3年度一般会計補正予算

補正予算（第7号）は2億2982万4000円を、（第8号）は1億8240万円を、（第9号）は3億5317万円をそれぞれ追加し、予算総額を320億7039万4000円としました。

補正予算の主な内容・事業

◆子育て世帯臨時特別給付金給付事業費

5億8299万4000円

新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、子育て世帯に対し、臨時特別給付金（児童1人につき10万円）を給付します。

◆ふるさと納税推進費

2639万円

寄附金の増加に伴う返礼品調達費及びポータルサイト利用料等を追加します。

◆ふるさと納税基金積立金

5200万円

寄附金の増加に伴い、積立金を追加します。

◆障害福祉サービス等給付費

1億3400万円

実績の増加に伴い、給付費を追加します。

◆福祉灯油事業費

4448万円

市民税非課税世帯、1世帯につき5000円の灯油購入費用を助成します。

◆新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費

5億1648万9000円

3回目の新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費を追加します。

◆農業夢プラン事業費補助金

5186万8000円

補助申請見込件数の増加に伴い、事業費を追加します。

◆長期影響継続事業者支援金支給費

3億1586万5000円

新型コロナウイルス感染症により継続的に大きな影響を受ける事業者への支援金を追加します。

令和3年度特別会計補正予算

- ・能代市簡易水道事業特別会計補正予算
- ・能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算
- ・能代市国民健康保険特別会計補正予算
- ・能代市介護保険特別会計補正予算
- ・能代市水道事業会計補正予算
- ・能代市下水道事業会計補正予算

意見書の提出

12月定例会では、2件の意見書を可決し、関係行政庁へ提出しました。

◆安全・安心の医療・介護・福祉を実現し、国民の命と健康を守ることを求める意見書

◆介護をする人・受ける人が共に大切にされる介護保険制度への転換を求める意見書

審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 一：退席
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	採決結果	平政・公明党						改革ネットワーク (市民の声、シリウス、 日本共産党)					希 望					大河の会		
			庄 司 紘 八	渡 邊 正 人	原 田 悦 子	針 金 勝 彦	落 合 範 良	渡 邊 優 子	安 井 英 章	小 林 秀 彦	菊 地 時 子	安 岡 明 雄	藤 田 克 美	菅 原 隆 文	佐 藤 智 一	伊 藤 洋 文	武 田 正 廣	安 井 和 則	大 高 翔	畠 貞 一 郎	落 合 康 友
90	能代市職員の給与に関する条例及び能代市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
91	能代市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
92	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
93	能代市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
94	財産の無償譲渡について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
95	能代市国民健康保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
96	能代市老人憩いの家の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
97	能代市中央公民館、能代市文化会館、能代市勤労青少年ホーム及び能代市働く婦人の家の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
98	能代市ニツ井公民館及び能代市ニツ井公民館ニツ井分館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
99	能代市工場立地法準則条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
100	能代市観光交流施設旧料亭金勇の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
101	市道路線の認定及び廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
102	令和3年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
103	令和3年度能代市簡易水道事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
104	令和3年度能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
105	令和3年度能代市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
106	令和3年度能代市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
107	令和3年度能代市水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
108	令和3年度能代市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
109	令和3年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
110	令和3年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
陳50	安全・安心の医療・介護・福祉を実現し、国民のいのちと健康を守ることを求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
陳51	精神保健福祉の改善を求める意見書提出について ※注	継続審査	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	議長	○	○	○	○	●	●	●
陳52	安全・安心の医療・介護・福祉を実現し、国民のいのちと健康をまもることを求める意見書提出について	不採択	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	議長	●	●	●	●	○	○	○
陳53	介護をする人・受ける人がともに大切にされる介護保険制度への転換を求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
陳54	沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立てに使用しないよう求める意見書提出について	不採択	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	議長	●	●	●	●	○	○	○
陳55	子どもたちに対する新型コロナワクチン接種の中止を求めることについて	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	○	○
陳56	新型コロナウイルス罹患後と同ワクチン接種の健康状態調査について	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	○	○
陳57	コロナ禍における地域経済の回復について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
議6	安全・安心の医療・介護・福祉を実現し、国民の命と健康を守ることを求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
議7	介護をする人・受ける人が共に大切にされる介護保険制度への転換を求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○

※注 陳51は、継続審査とすることに対する賛否の態度です。

落合 範良

平政・公明党

能代港洋上風力発電事業の地元の関わり

【質】 国内初めての商業運転となる同事業で、秋田洋上風力発電株式会社では可能な限り県内企業を活用するとしているが、発電所の運転開始後のメンテナンス等において地元企業の関わりはどのようになるか。

【答】 令和4年末の運転開始後は、アクセス船の運航とメンテナンス業務に地元企業の参入が予定されており、引き続き、洋上のみならず陸上の風力発電事業者にも、建設及びメンテナンス時における地元企業の活用要請や、高校生を対象としたエネルギー産業次世代人材育成事業等の取組により関連産業を担う人材の育成等にも努めていく。

原木需要の増加に対する林業の振興策は

【質】 米代川流域森林・林業活性化協同組合が設置され、原木の安定供給と伐採後の再造林に向けた体制について民間で動き出しているが、原木需要増大に対する林業の振興策について市の考えは。

【答】 これまで低コストで安定的な原木の生産と流通を構築するため、林内の路網整備を積極的に進め、過去10年間で13路線、約23キロメートルの林道と林業専用道を開設しており、今後も進めていきたいと考えている。また、各種支援については今後も継続するとともに、国、県の動向を注視しながら必要な施策を検討していく。

その他の質問事項

- 次期市長選挙に向けての市長の思いは
- 4年度当初予算編成に当たり市長の考えは
- 旧崇徳小学校校舎の利活用

安井 英章

改革ネットワーク（市民の声、シリウス、日本共産党）

空き家対策で解体費用の積立て方式を

【質】 空き家解体のために積立て方式ができれば、事前に少しずつ積立てて、解体が必要な時に大部分の費用が捻出できると考えるが、行政主導でできないか。

【答】 個人資産の運用や財産の処分は所有者の責任において実施すべきものであり、空き家解体のための積立てを行政主導で行うことについては考えていないが、今後も空き家対策に有効となる先進事例の情報収集に努めていく。

洋上風力発電に打設音の少ない方式を

【質】 基礎工事で打設音に対する苦情が寄せられたが、工事の方式が様々ある。北九州市でジャケット式と重力式のハイブリット構造の実験が行われている。打設の必要のない方式に対する市の考えは。

【答】 基礎工の打設工事に係る打設音については、打設音を低減する騒音緩和装置等もあることから、市では、事業者に対して騒音低減の手法や打設工事の周知等について要望していくが、基礎構造については安全性、事業性等を勘案しながら事業者が決定していくものと考えている。

その他の質問事項

- 電気運搬船の実証実験施設を誘致できないか
- 電気式生ごみ処理機購入に補助できないか
- 改正食品衛生法の影響者に加工場の提供を

安井 和則

希望

二ツ井地域における水道設備の調査

【質】 生活環境の維持向上や地域の存続のためにも地域の水道状況をしっかり把握するため、二ツ井地域の新たな水道整備が必要かどうかの調査等について、速やかに実施する考えは。

【答】 水道組合や個人井戸等の現状を把握するため、早い時期に現在の水量、水質及び施設の状況や今後の水道整備に関するアンケート調査を実施したいと考えている。その上で、加入見込みや整備費等を考慮しながら、富根及び仁鮎の両地区簡易水道事業も含めた、今後の二ツ井地域における水道整備構想等の策定について検討していく。

今後の高齢者福祉の取組

【質】 65歳以上の人口が減少傾向にあることに対して、75歳以上は増加傾向にあることから、今後高齢者福祉に対する取組は重要になってくる。市はどのような施策に重点を置いているか。

【答】 高齢者福祉施策だけでは解決が困難な事例にも対応できるよう、地域社会とのつながりを構築していく重層的支援体制の整備に重点的に取り組む。また、元気な高齢者の生きがいづくりにつながるような通いの場への支援や、フレイル予防教室等に参加してもらえる仕組みづくりも、今後の高齢者福祉施策を進める上で非常に重要であると考えている。

その他の質問事項

- 新型コロナ感染症に関する事業者支援策
- 空き校舎や学校跡地の利活用
- 自治体DXの取組

落合 康友

大河の会

障がい者の親なき後問題

質 障がいを持つ子供の親が先に亡くなったり、高齢化で面倒を見れなくなる親なき後問題の対策には、グループホームを含む入所施設や就労支援施設が不可欠である。各施設の利用希望の待機者数は。

答 市内の共同生活を営む住居において日常生活の支援を受けるグループホーム、緊急一時的に施設へ宿泊し支援を受ける短期入所の待機者はいない。短期入所においては突発的な事情などによる利用希望が多いためニーズは流動的であり、希望の日に空きがあれば利用可能となっている。

ブラック校則の見直し

質 校則が合理的な範囲を逸脱し、子供達の人権が侵害され、行き過ぎた指導が行われるブラック校則問題は文部科学省も問題意識を抱いている。校則について生徒が自主的に見直す機会を設けるべきでは。

答 文部科学省の通知にも、校則の内容は絶えず積極的に見直さなければなら示されており、市内でも、生徒会が中心になり校則を見直す機会を設けることにしている中学校もある。校則の内容の見直しは、最終的には学校教育に責任を負う校長の権限だが、市教育委員会では、これらの情報を収集し、必要に応じて見直しを働きかけていく。

その他の質問事項

○中国木材進出に伴う市内同業事業所への支援

小林 秀彦

改革ネットワーク（市民の声、シラウス、日本共産党）

石油価格高騰への対策

質 石油価格上昇の影響を受けている中小の事業者、農業、漁業等へも石油価格高騰分の助成を検討すべきではないか。

答 現在のところ、市内事業者に対して事業用燃料費を助成することは考えていないが、エネルギー価格については、直接的な燃料価格の上昇に加え、材料の価格上昇等、様々な影響が出てくることも考えられるため、国、県に対応していただけるよう市長会等を通じて要望していきたいと考えている。

米価下落対策

質 米価下落の影響を受けた農家に対し、来年の水稲作付に向けた種苗費相当額の一部を支援するなど、市独自の対策等ができないか。

答 国の収入減少影響緩和交付金、いわゆるナラシ対策の発動見通しや、令和4年産に向けた米政策全般の状況を注視しながら、種苗費に対する支援等について検討していきたいと考えている。

その他の質問事項

○移動期日前投票所の開設
○郊外型大型店出店と中心市街地活性化

佐藤 智一

希望

自治基本条例の必要性

質 縮小化する本市において住民一人一人の役割が重要になる。住民参加の保障や責任、役割を明文化し、住民主権による地域づくりを主導するため、自治基本条例を制定すべきではないか。

答 市では、市政運営に関する情報を共有しながら、政策の評価や提案等を市民と協働で実施する市民協働会議を設置している。この取組が機能することで、住民が自治の主体として、その発言と行動に責任をもつて政策形成の過程に参画し、行政運営の一翼を担うことにつながると認識しており、現時点で条例を制定する考えはない。

次期市議選等に選挙公報発行の考えは

質 選挙公報は候補者の政見、経歴等の一覧を掲載したビラで公約の比較ができる。県内13市中10市が発行しており独自の工夫で周知に努めている。当市においても発行すべきではないか。

答 市選挙管理委員会では、配布期間が4～5日ばかり、期日前投票で半数以上が投票をしている現状との間にそごが生じることなどから、選挙公報の発行はしないが、ビラの頒布が可能となり、作成も公営化されたことで、有権者が候補者の政策等を知る機会の拡充になると考えていると伺っており、市も同委員会の意見を尊重したいと考えている。

その他の質問事項

○畠町再開発事業
○生活困窮者自立支援事業
○子どもの学習・生活支援事業の未実施の理由

畠 貞 一 郎

大河の会

カーボンニュートラルに対する市長の所見

質 カarbonニュートラルとは、温室効果ガスの排出量を実質的にゼロにすることであり、再生可能エネルギーは、それを指す一つの手段でしかないが、市長の所見は。

答 市では、地球温暖化対策として省エネルギーの励行や再生可能エネルギー導入促進等のほか、CO₂の吸収に貢献する秋田杉の再造林の促進に取り組んでいる。引き続きこれらの取組を進めていくとともに、さらなる強化を図りながら、一自治体として国の、2050カーボンニュートラルに貢献できるように努めていきたいと考えている。

八峰能代沖洋上風力事業の地元貢献

質 八峰能代沖洋上風力事業に応募しているJREがENEOSホールディングスへの買収が決定した。今後このようなことが起こり得ることから、業者の地域貢献は約束できることと考えているか。

答 選定事業者から地位の承継の申し出があった場合は、従前の認定公募占用計画を変更せずに承継するべきものと、公募占用指針に記されている。市としては、事業者は国が定めた公募占用指針に基づいて公募占用計画を作成し、提出することから、事業譲渡があったとしても、同計画に沿った事業が遂行されるものと考えている。

その他の質問事項

- エネルギー価格の高騰に対する施策
- 法定協議会の存在意義についての市の考え
- 今後の能代市について市長の考え

菊 地 時 子

改革ネットワーク（市民の声、シリウス、日本共産党）

精神障がい者福祉対策

質 当事者を中心に家族、医療、福祉、ボランティア、知人等でワンチームとなり、協力体制ができれば心強いとの声がある。多職種チームによる訪問型支援を充実する考えはないか。

答 現在の訪問支援体制は、各相談支援事業所や保健所による訪問支援であるが、サービスの利用ができていない障がい者に対しては、アウトリーチ事業の中で把握し、行政、事業所等関係機関による支援会議で対応を検討し支援していることから、相談事業所等に御相談いただきたいと考えている。

誰もが利用できる交通手段の確立

質 高齢者の多くが通院時などに交通手段の確保を求めている。バスの乗り降りが困難な人や身体に障がいのある人は便利な巡回バスを利用できない。誰もが利用できる交通手段を確立できないか。

答 障がいをお持ちの方や車椅子の方など、誰もが利用しやすい公共交通の構築に向け、事業者と連携し、取組を進めるとともに、他市の事例や市民の皆様様の要望を踏まえながら新たな交通手段についても調査研究していきたいと考えている。

その他の質問事項

- 精神障がい者の地域移行支援の充実
- 身体的ケアにも留意する精神科医療の確立

安 岡 明 雄

改革ネットワーク（市民の声、シリウス、日本共産党）

北高跡地から畠町にかけてのデザイン化

質 畠町の再開発が準備組合の設立で今後具体化していく。北高跡地から畠町の連なり、ストリートを生かしたストーリーづくりが幸福共創の理念に繋がるが、デザイン化や事業後押しなどの考えは。

答 畠町第一地区再開発準備組合は収益性を踏まえた実現可能な構想を民間の自由な発想で検討することになると考えている。現在、北高跡地では利活用についての検討が進められ、駅前ではマルヒコプロジェクトが進行中である。まずは構想策定の勉強会や講演会等に対して支援し、構想が固まった段階でその後の支援方法を検討したいと考えている。

持続可能なまちづくりは住民参画から

質 厳しい財政状況と市民サービスの維持を考える時、地域課題を住民自ら解決しようとする取組が必須である。そのためには自律した地域づくりを進めるのが重要となるが、支援制度が有効では。

答 市では、自治会・町内会、まちづくり協議会等の地縁による団体への支援のほか、活動目的を同じくする方が構成する団体に対し、能代市市民活動支援センターによる助言等を行っている。また、地域資源を活用した取組や市民参画型のイベント等、市民が主体となつて提案する取組の活動費を支援しており、支援体制の継続や充実を図っていきたい。

その他の質問事項

- 予算編成過程における目的と効果の検証
- 自治体DXの推進と専門部署の設置
- イオンの集客力とまちづくりのつながり

各委員会・分科会での主な審査概要

総務企画委員会・分科会

質 ニツ井町梅内にある旧子育て支援センター（旧さんぼえむ）の建物等を無償貸与ではなく無償譲渡と判断した理由は。

答 譲渡を希望する梅内聚楽が活用することにより、地域の活性化が図られると見込んだこと、また、当該団体の自主性を尊重し、責任を持った管理運営を求める考えから、無償譲渡としたものである。

質 所有者となることに伴って生じる責任について、相手方へ十分な説明を行ったか。

答 物件補償や建物解体経費の責任について説明し、了承を得られている。

質 譲渡後の活用例と地域課題の解決に期待することは。

答 健康増進、孤立解消、日常生活支援、歴史文化の伝承、各種行事の開催等の事業に活用すると伺っている。これらの事業実施により、交流人口の増加や移住定住につながることで、梅内聚楽が課題と捉えている集落の維持継続のために役立てられるものと期待している。また、令和4年度の国の交付金活用を見込み、地域づくり計画の策定に取り組みられているとのことで、山菜倶楽部の活動、宝の森林（やま）プロジェクト等、

梅内聚楽ならではの強みをさらに伸ばすための取組や里山ツアー等の事業を検討しているとのこと。

質 ふるさと納税寄附金について、12月の件数増を例年の傾向とし、これを見込んだ補正額か。

答 令和3年11月末現在の寄附実績は、1万3333件、1億4323万7000円で、2年同期比では3699件、2769万円、それぞれ増となっている。2年12月は4846件、9144万2000円で、12月に集中する傾向が見られており、これらを勘案し、伸び率を乗じる等により補正予算額を積算した。

質 燃料単価の上昇による補正額の積算方法及び燃料費の補正予算の総額は。

答 灯油、軽油、ガソリン等の燃料単価は、3年度当初予算編成時と比較し、約2〜4割の上昇となっている。今回の補正予算における積算方法の基本は、当初予算における見込数量に補正予算積算時点の燃料単価を乗じた額と、当初予算額との差額を追加しようとするものである。燃料費の補正予算総額は合計で1836万8000円である。

（渡邊正人）

文教民生委員会・分科会

質 能代市老人憩の家の指定管理者の指定については、大規模修繕を要する状態になれば廃止を検討することとあったが、令和9年までの指定管理期間中にそのような状態となった場合の対応は。

答 当面は廃止を検討するような状態にはならないと考えているが、不測の事態により指定管理期間中で廃止を検討するような状態になった際は、改めて対応を協議する必要がある。

質 福祉灯油事業費に関し、助成額を1世帯当たり5000円とする根拠は。

答 需要期における1世帯当たりの月使用量を約200リットルと見込み、予算積算時点の1リットル当たりの灯油価格108円から、100円を超える分の8円を乗じ、これに1月から3月までの3か月分を乗じたもので算定している。

質 月使用量を200リットルとした理由は。

答 平成18年の石油情報センターの調査結果を基に同程度と判断したものである。



質 障害福祉サービス等給付費に関し、1億3400万円増額の内訳は。

答 居宅介護で約2500万円、短期入所で約4300万円、生活介護で約5000万円、就労継続支援で約1600万円となっている。

質 以前に比べて利用者が増えたことによる増額と思われるが、今後増加が見込まれるか。

答 今回の増額の要因は、利用者数の増のほか、サービスを提供する事業者が増えたことや給付費の報酬改定等もある。今後の見通しについては、障がい者数については横ばいであるが、事業者数の増に伴い、利用者数は増加すると見込まれる。

質 ふるさとキャリア教育推進事業費に関し、中学生ふるさと会議の中止について、オンラインによる実施は検討されたか。

答 この会議は、各校が実践している内容を持ち寄り、多くの人数で共有することに意義があるため、検討した結果、対象者が限定されるオンラインでは行わないこととしたが、今後共有できるような方法も検討していきたい。

（安井和則）

産業建設委員会・分科会

質 能代市工場立地法準則条例によつて対象区域内に特定工場を新設等する場合における緑地及び環境施設の面積要件が緩和されるが、当該用地は事業者が購入して確保する必要があるのか。

答 事業者が購入するほか、個人や会社の私有地を借りて確保することも可能である。

質 東能代中学校跡地内の道路整備の理由は。

答 当該地の北東側は、社会福祉法人能代ふくし会により能代地域生活支援センターの建設が進められており、西側は、市で活用を検討していることから、地域住民の今後の利便性を図るため、その間に道路を整備したものである。

質 農業夢プラン事業費補助金に関して、当初予算額に対して5倍の額を追加する理由は。

答 本事業は県との協調助成で実施しており、県の予算の関係で今年度に前倒しして実施する事が可能となったため、来年度の事業実施希望者の中から、対応可能な農家分を追加しようとするもので、前年度も同様に前倒しで実施したことにより、今年度の希望者が減ったため、当初予算では計上額が少なかった。

質 長期影響継続事業者支援金支給費の追加補正の概要は。

答 法人及び個人事業者については、支給要件のうち、平均事業収入額の減少期間を7月から12月までに變えて引き続き支援し、また、コンベンション施設運営事業者については従前の支給に加え、令和3年中の平均事業収入額の減少割合が50%以上の事業者に対し、施設面積1平方メートル当たり1万円を追加助成するものである。

(伊藤洋文)



産業建設委員会・分科会の様子

議会基本条例策定 特別委員会

12月13日に開催された委員会では、パブリックコメント及び議会報告会で市民から寄せられた意見に対する対応について検討を行った。

パブリックコメントの意見について

10月11日から11月10日までパブリックコメントを実施した結果、2名の方から計5件の意見が提出された。この意見の対応について協議した。

協議結果 これらの意見に対する回答を委員会として集約するため、今回各会派から出された意見を持ち帰り、引き続き検討することとした。

議会報告会の意見について

11月26日に開催した議会報告会で3名の方から計5件の意見が出された。この意見の対応について協議した。

(落合範良)

議会改革調査 特別委員会

◆10月18日の委員会では、前回の協議結果に基づき具体的な検討を行った。

議員定数について

意見 委員会数を減らすことは、専門性を損なう。委員はおおむね7人必要であることから定数は20人とする。

意見 19人か18人で検討してほしい。

協議結果 常任委員会数は3つとし、定数について引き続き検討することとした。

政治倫理の確立について

意見 第6条、審査会の委員数は10人以内と規定されていることから、現行のままでよい。

協議結果 審査会の委員数は現行どおりとした。

◆11月16日の委員会では、前回の協議結果に基づき具体的な検討を行った。

議員定数について

意見 12月で結論を出すに当たり、全会一致に向けた議論が大事である。

タブレット端末の活用について

協議結果 事務の効率化のほかオンライン会議など、活用の多様化が進んでおり、導入する上で、克服すべ

議場を見学してみませんか

能代市議会では、議会の仕組みなどを市民の皆様知っていただくため、議場見学の受入れを行っています。学校の社会見学、自治会の生涯学習行事などでの御利用はいかがでしょうか。普段入ることのない議場を見学することができますので、どなたでも、お気軽に申し込みください。

見学場所…議場

所要時間…30分程度

見学内容…議員席に座っていたいただき、資料を基に議会事務局職員が議会の仕組みや議会活動について説明します。



見学可能日時…月～金曜日（土・日・祝日、年末年始、議会会期中、委員会開催日などを除く）午前9時～12時、午後1時～4時

申込み方法…見学希望日の1週間前までに、議会事務局へ電話連絡（89-2923）後、申込書を提出してください。
※申込書の提出方法については、電話で御説明します。

請願・陳情の提出期限

3月定例会の請願・陳情の提出期限は、開会日（2月21日）の午前10時までとなります。

【議会を傍聴しませんか】

本会議はどなたでも傍聴できますのでお気軽においでください。備付けの「傍聴者名簿」に住所・氏名を記入し、傍聴席へお入りください。耳の聞こえにくい方が音声を取りやすい磁気録音システムを用意しておりますので、希望される方は、傍聴希望日の前日までに議会事務局にお申し出ください。

なお、本会議当日は、本庁舎1階市民交流スペースと二ツ井町庁舎1階市民フロアに設置してあるモニターでも中継を見ることが出来ます。

また、市ホームページ等から本会議のライブ中継・録画中継や、市議会会議録を見ることが出来ます。



議会中継へ

◎12月定例会の傍聴においては、新型コロナウイルス感染防止対策に御協力いただき、誠にありがとうございました。

3月定例会の予定

（招集場所：能代市本庁舎議場）

- 2月21日（月）…開会・提案説明
- 2月28日（月）～3月3日（木）…一般質問・議案の質疑
- 4日（金）、7日（月）…予算委員会（分科会）・常任委員会
- 8日（火）…議会基本条例策定特別委員会
- 9日（水）…議会改革調査特別委員会
- 15日（火）…予算委員会（全体会）
- 17日（木）…議決・閉会

会議の日程及び開議時刻（午前10時）は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

明けましておめでとうございます。

これまで能代市議会は、主に会議規則にのっとり運営されてまいりましたが、このたび、4年以上の歳月をかけて能代市議会基本条例案が作成され、3月定例会で成立の運びとなります。

世の中には、いろいろなルールが存在しますが、法令は上位から、憲法、法律、条例、そして規則となります。誰であろうと気に入らないからといって、勝手に順位を変えることはできません。一番上位にあるのは憲法で、その条文には皆様の知る権利が保障されています。議員は、以上の事をしっかり理解し、情報発信することが責務であり、その方法の一つが議会だよりです。

（安井和則）

能代市議会 広報委員会

委員長	渡辺 正人
副委員長	伊藤 洋文
委員	小藤 秀彦
委員	落合 康友
委員	安岡 明雄
委員	安井 良則

【御意見・御感想をお寄せください】
のしろ市議会だより「わたしのまち」を御覧になった皆様の御意見・御感想をお待ちしております。

〒016-8501

能代市上町1番3号 能代市議会事務局宛